

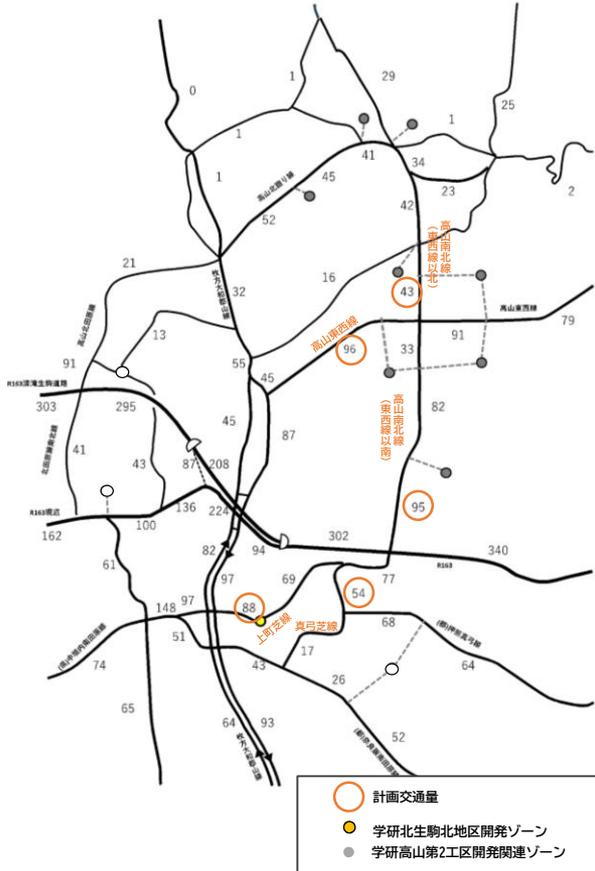
別冊資料2

[学研北生駒駅北地区・学研高山地区]
都市計画道路の変更について

都市計画道路の規格等の考え方

- 新たな全体土地利用計画に基づく将来交通量を算出し道路規格、車線数等を決定
- 高山南北線については、高山東西線との交差点で計画交通量が変化することから2区間分割し、道路規格等を設定

高山東西線延伸あり、南北線北部区間あり 単位:百台/日
北生駒駅周辺開発考慮



道路の区分（道路構造令）

道路の存する地域 高速自動車国道及び 自動車専用道又はその他の道路の別	地方部	都市部
高速自動車国道及び自動車専用道路	第1種	第2種
その他の道路	第3種	第4種

車線数が2の道路条件（道路構造令）

区分	設計基準交通量 (単位:台/日)
第1級	12,000
第2級	10,000
第3級	9,000

車線数が4の道路条件（道路構造令）

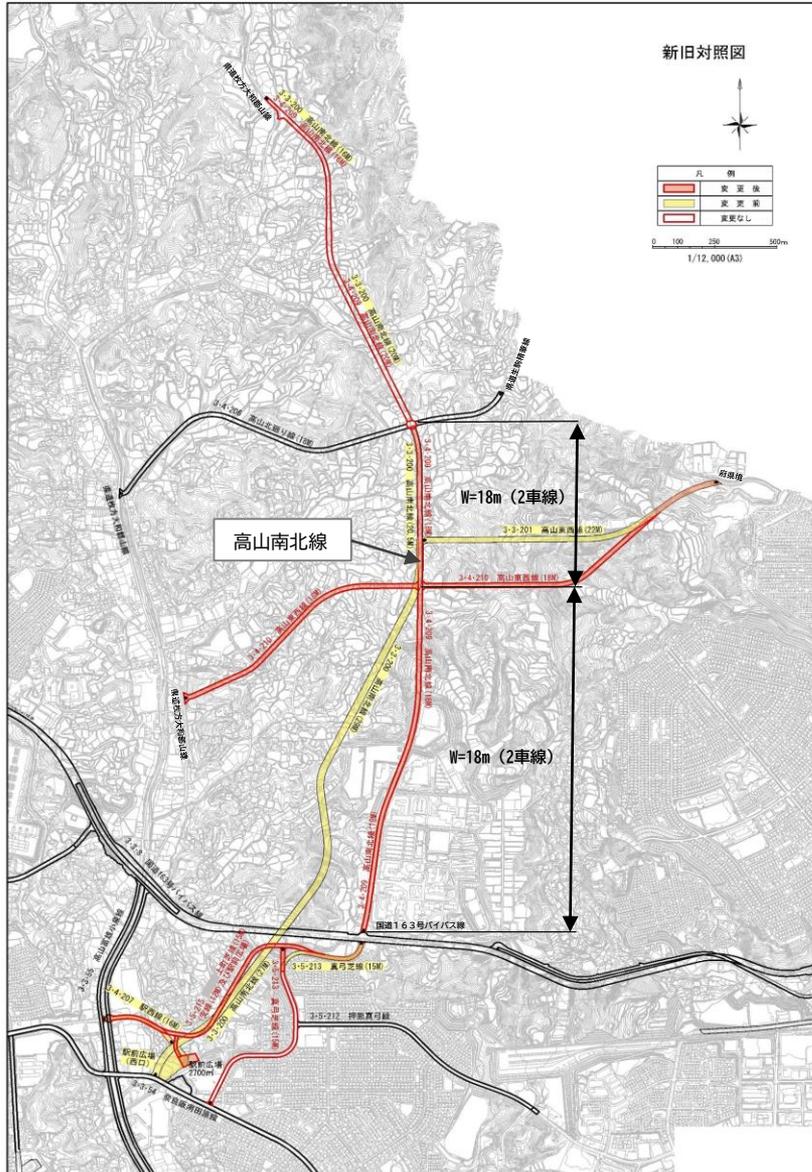
区分	1車線当たりの設計基準交通量 (単位:台/日)
第1級	12,000
第2級	10,000
第3級	10,000

路線名	区間	計画交通量 (台)	設計基準 交通量 (台)	道路規格	車線数
高山南北線	(都) 国道163号バイパス線～高山東西線 (東西線以南)	9,500	10,000	第4種 第2級	2車線
	高山東西線～県道枚方大和郡山線 (東西線以北)	4,300	10,000	第4種 第2級	2車線
高山東西線	府県境～県道枚方大和郡山線	9,600	10,000	第4種 第2級	2車線
上町芝線	(都) 高山富雄小泉線～(都) 国道163号バイパス線	8,800	10,000 ※	第4種 第2級	2車線
真弓芝線	真弓2丁目～北大和4丁目	5,400	10,000 ※	第4種 第2級	2車線

※（仮称）上町芝線及び真弓芝線は既都市計画道路の起点、終点の修正

対象路線の幅員等

高山南北線



路線名	起点	終点	延長	車線の数	幅員
高山南北線	自奈良阪南田原線	至枚方大和郡山線	約4,540m	4車線	29m (10.5~29m)
	自国道163号バypass線		約3,620m	2車線	18m (10.5~20m)

「上段」黄色文字は変更前
「下段」赤文字は変更後

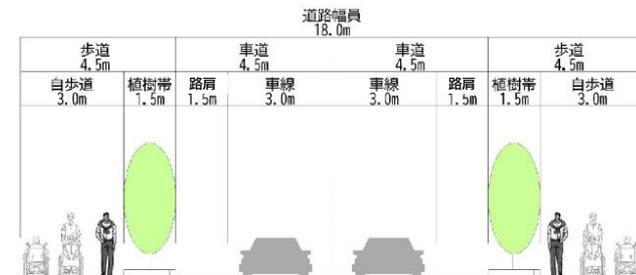
○変更理由

学研高山地区第2工区の土地利用を住機能中心から、各産業施設の立地など「多機能複合市街地」へ転換することから、既存の(都)国道163号バイパス線をオーバーパスし、居住者等の駅への導線を重視した道路計画を、広域道路ネットワークとしての(都)国道163号バイパス線への接続による産業施設立地の誘導を図る道路計画に変更するため。

○幅員構成

東西線以南 第4種2級 設計速度50km
全幅員：18.0m (歩道4.5×2+車道9.0)

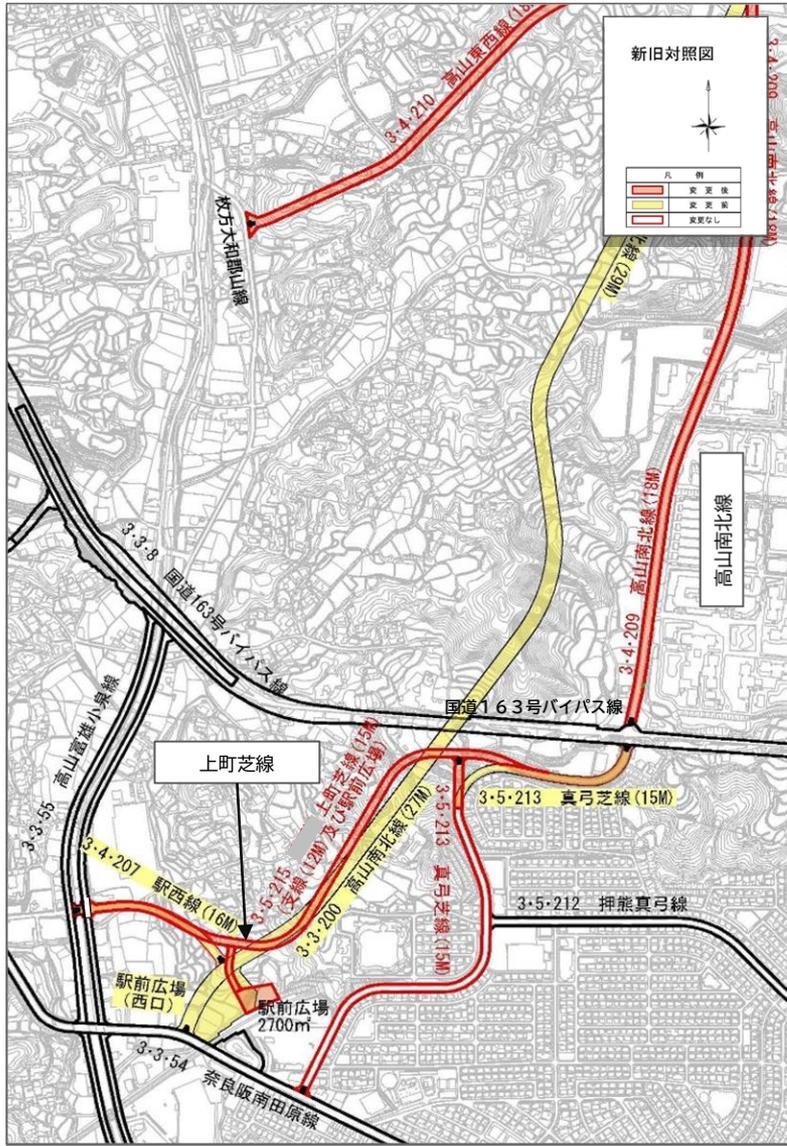
東西線以北 第4種2級 設計速度40km
全幅員：18.0m (歩道4.5×2+車道9.0)



※この幅員構成はあくまで参考であり、柔軟に将来の次世代交通に対応していくものとする

対象路線の幅員等

上町芝線



路線名	起点	終点	延長	車線の数	幅員
駅西線 上町芝線	自高山南北線 自国道163号バイパス線	至枚方大和郡山線	<約330m> 約1,300m	2車線	16m (16~17m) 15m
— なお支線	— 自上町芝線	— 至学研北生駒駅前広場	— 約90m	— 2車線	— 12m

※学研北生駒駅前広場約8,950㎡（高山南北線）
 なお、生駒市上町内に学研北生駒駅前広場約2,700㎡を設ける。

「上段」黄色文字は変更前
 「下段」赤文字は変更後

○変更理由

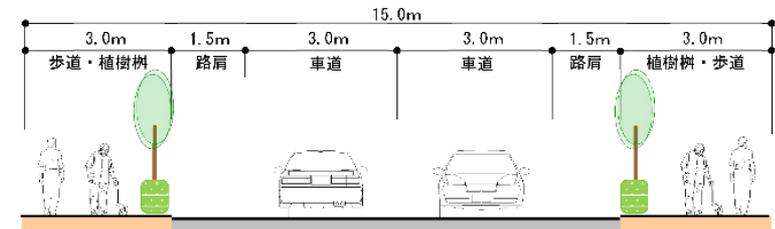
（都）高山南北線の都市計画変更に伴う、学研高山地区から学研北生駒駅までのアクセス確保と、学研北生駒駅北地区の地域拠点整備、（都）真弓芝線への交通量負荷低減のため。

○幅員構成

上町芝線

第4種2級 設計速度40km
 全幅員：15.0m（歩道3.0×2+車道9.0）

【概略断面図】



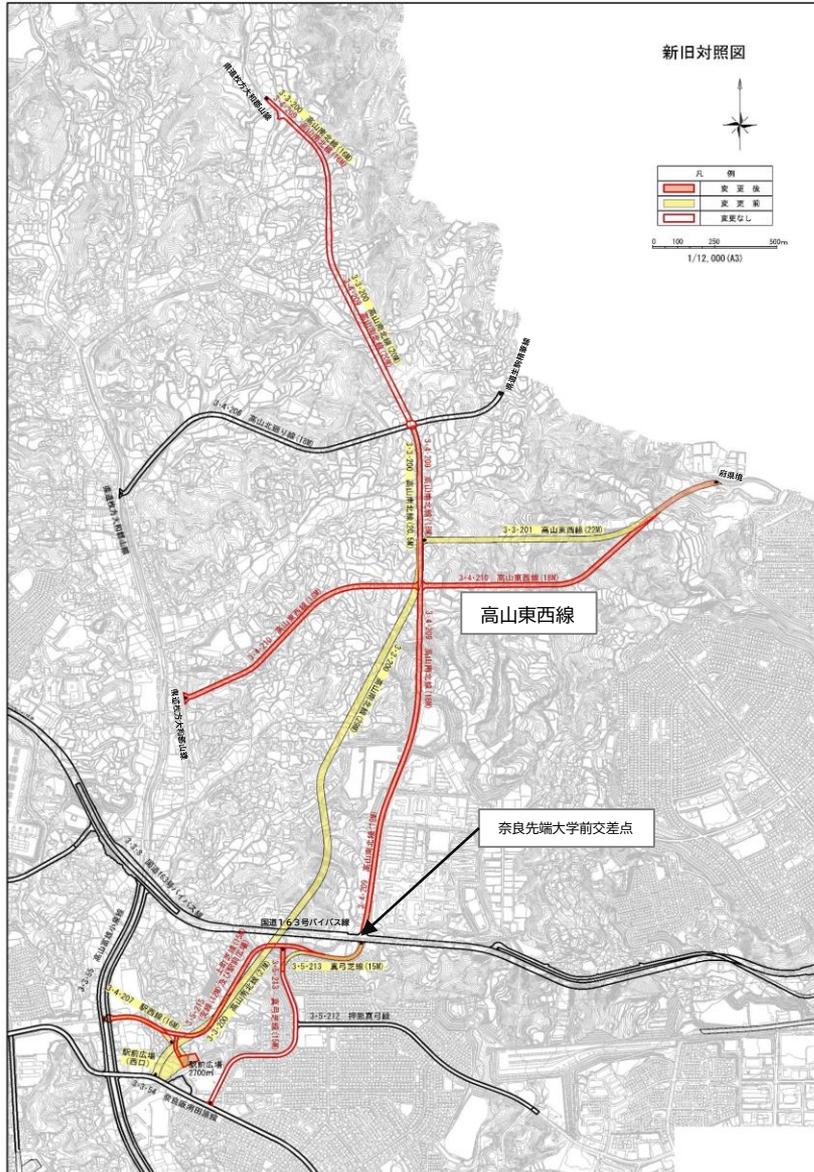
支線

第4種3級 設計速度30km
 全幅員：12.0m（歩道2.5×2+車道7.0）

※この幅員構成はあくまで参考であり、柔軟に将来の次世代交通に対応していくものとする

対象路線の幅員等

高山東西線



路線名	起点	終点	延長	車線の数	幅員
高山東西線	自府県境	至高山南北線	約1,260m	2車線	22m
		至枚方大和郡山線	約2,450m		18m

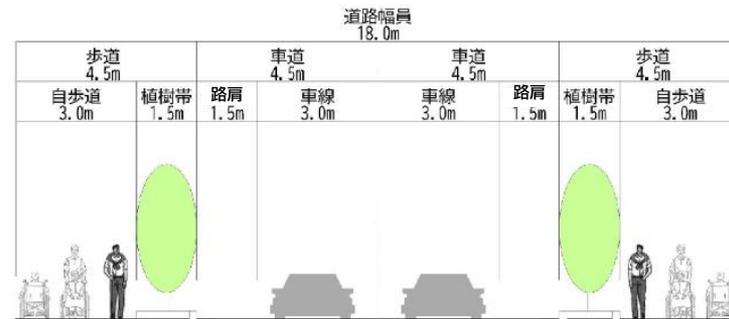
「上段」黄色文字は変更前
「下段」赤文字は変更後

○変更理由

本都市計画道路の一部交通量を主要地方道枚方大和郡山線まで延伸し、交通量の分散を図ることで、(都)高山南北線の起点変更に伴う「奈良先端大学前交差点」への交通量を軽減させるため。

○幅員構成

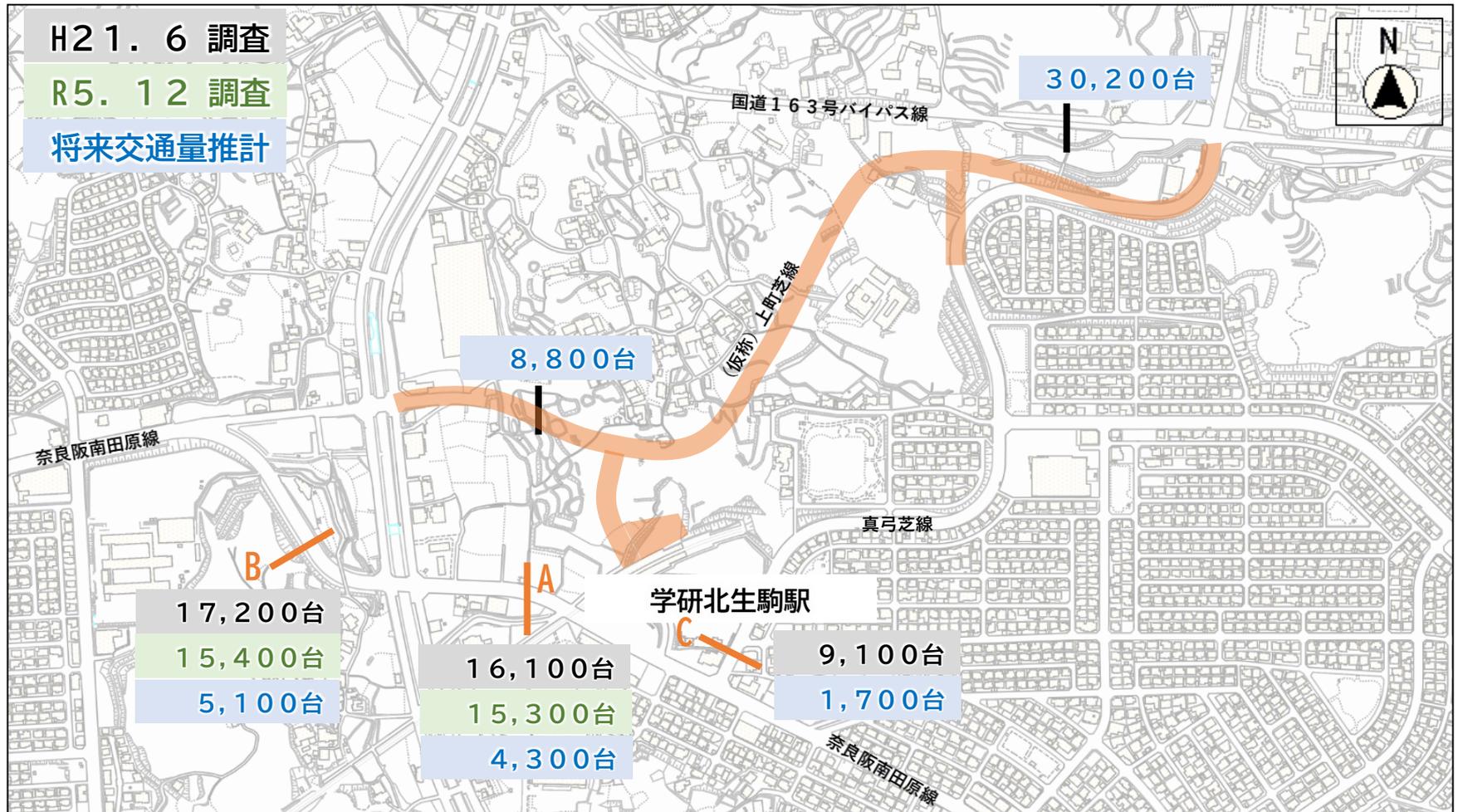
第4種2級 設計速度50km
全幅員：18.0m（歩道4.5×2+車道9.0）



※この幅員構成はあくまで参考であり、柔軟に将来の次世代交通に対応していくものとする

将来交通量推計と現況との比較

参考



上町芝線を整備することで、北大和住宅内の真弓芝線の交通量低減が想定される